

平成18年10月

各位

なよろ雪質日本一フェスティバル実行委員会
実行委員長 吉田 肇

「おらの雪像見てくれコンクール」参加のお誘い

謹啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、例年の事です、当市冬のイベントの柱として標記コンクールを行っております。

海外から雪像アーティストが参加する「国際雪像彫刻大会ジャパンカップ」、道内芸術学部系学生による「全道学生対抗スノーオブジェ競技会」と共に、市民の皆さんにも雪像作りには是非参加いただきたく、案内をさせていただきました。

つきましては、下記募集要項によりコンクールの募集を行いますので、是非ご参加下さり、このイベントを盛り上げていただきたくよろしくお願い致します。

記

おらの雪像見てくれコンクール 募集要項

1. 開催期間 平成18年2月8～10日(木・金・土)

2月 8日(木)	9:00 13:00	受付・競技開始 開会式	
2月 9日(金)	終日	雪像製作	
2月10日(土)	～17:00 17:00～ 18:00～	雪像製作 審査 表彰式	各雪像残雪整理

2. 会場 南広場

3. 募集チーム数 30チーム

4. 申し込み

(1) 申込書に所定の事項を記入し、期日までに郵送・FAXにて申込み下さい。

(2) 申込書は本文と同封致します。

(3) 受付は平成18年1月19日(金)までです。

但し、先着順で定数になり次第締切とさせていただきます。

5. 競技方法

- (1) 180cm×180cm×180cm(180角)の大きさの雪柱で雪像を製作していただきます。(雪柱は主催者で用意いたします。)
- (2) 作品は用意したブロックの範囲内で製作していただきますが、高さのみ100cm延ばすことを許容します。
- (3) 作品は雪と氷と水だけで作製し、着色・中芯(木)等の使用を禁止とします。(4) 防寒着・ゴム手袋・作製に必要な用具等は参加チームで用意して下さい。
電動工具使用不可
主催者でバケツ・雪像用大ノミ・スコップ・ゴム手袋等の道具は若干用意しています。
- (5) 作製時間は24時間自由に出来ます。
- (6) 作品は出来るだけ芸術性にとんだ抽象・具象作品を製作して下さい。

7. 審査

- (1) 審査日時 2月10日(土)午後5時より
- (2) 審査員 芸術デザイン関係者、大学教授、名寄市民代表他
- (3) 審査基準 雪の量 芸術性 製作者のアイデア、感受性
オリジナリティ/創造性 技術度

8. 表彰

- グランプリ ・優勝旗(持回り) ・優勝盾(レプリカ) ・賞状
・副賞 賞金30,000円
- 準グランプリ ・盾 ・賞状 ・副賞 賞金15,000円
- 中小学生の部 優 秀 ・賞状 ・副賞賞品
- 特 別 賞 なよる観光まちづくり協会会長賞、雪フェス実行委員長賞、他
- 参 加 賞 記念品

おらの雪像見てくれコンクール 過去の受賞チーム

年	グランプリ	準グランプリ
1992	名寄駐屯地業務隊	一騎会
1993	名寄駐屯地業務隊	豊西小(言葉と聞こえの教室)
1994	豊西小(言葉と聞こえの教室)	名寄駐屯地業務隊、105DS 陸士会
1995	名寄駐屯地業務隊	(株)松前
1996	名寄駐屯地業務隊	名寄 M.N 会
1997	名寄 M.N 会	名寄駐屯地業務隊、たんぼぼ、道北技能士会
1998	緑ヶ丘授産所	名寄駐屯地業務隊、JC.OB.二・三会
1999	市役所経済部	名寄青色申告会女性部
2000	名寄消防署	道北技能士会
2001	グランドホテル藤花	名寄 JC 地域創造チーム
2002	グランドホテル藤花	名寄消防署
2003	名寄消防署	名寄青色申告会女性部
2004	名寄青色申告会女性部	緑ヶ丘授産所
2005	グランドホテル藤花	『さっぽろ雪まつり』大通 10 丁目の要隊
2006	『さっぽろ雪まつり』大雪像制作ボランティア 大通 10 丁目	自衛隊協力婦人会

